対象国の条件：

研修コース番号 :201984428-J002

案件番号 :201984428

主分野課題 :保健医療/結核

副分野課題：

使用言語 :英語

案件概要

新結核世界戦略End TB StrategyおよびSDGsでは世界的な結核の蔓延を終息させることを目的としており、結核の予防と治療をUHCという広い文脈でとらえ、セクターを超えた取組が必要となる。また、UHCの達成のためにも質の高い結核の予防治療サービスの提供が不可欠である。本研修では参加者が自国で結核対策プログラムを強化するとともに、UHCの推進に貢献するための能力を向上させることを目指す。

目標/成果

対象組織/人材

【案件目標】

研修参加者が、UHCの推進への貢献、結核対策活動モニタリング・評価手法及び最新の結核戦略に基づいた自国での結核プログラム強化に向けた改善策策定に必要な知識・技術を習得する。

【対象組織】

中央もしくは地方の結核対策を実施する機関

【成果】

- (1) UHC総論、結核対策におけるUHCの関わりについて説明できる。
- (2) 根拠に基づく医療（EBM）の基礎を習得する。
- (3) 医療（診断・治療）サービスへのアクセス向上（Patient-Centered Care）について理解し説明できる。
- (4) UHC達成のための結核対策の強化策について理解し、説明できる。
- (5) 結核対策の近年の課題と日本の技術について理解し、説明できる。
- (6) 自国の結核プログラムの改善策を提示することができる。

【対象人材】

- 1. 中央または地方のi)結核対策担当官、またはii)結核対策に監督責任か関与がある職務に従事
- 2. 医師またはそれに準ずるもの
- 3. 結核対策の業務経験が2年以上で帰国後少なくとも2年以上同対策の業務の実施予定者
- 4. 結核対策の計画立案・実施の責任者
- 5. 過去に類似の研修に参加経験のない者

内 容

- 1. SDGsの中のUHC、UHCとEnd TB Strategy、UHCの実例（日本及び途上国）、各疾患対策とUHC
 - 2. 基礎疫学とオペレーショナルリサーチ手法、感染症の疫学、疾患対策のモニタリングと評価、分子疫学、論文の検索方法、論文の読み方
 - 3. UHCに必要な官民連携、社会的決定要因とリスクグループへの対策、医療従事者からのPatient-Centered Care、患者費用分析、日本版DOTSやDOTSカンファレンスなど世界で役に立つサービスを紹介
 - 4. 結核とHIV重複感染、結核とNCD（糖尿病や栄養など）、たばこと結核、小児結核、結核感染管理
 - 5. 結核の診断の基礎とEQA、結核の免疫遺伝学と免疫診断、多剤耐性結核の治療、結核の遺伝子診断、多剤耐性結核治療管理プログラム
 - 6. 各国結核対策の問題分析及び問題解析、プレゼンテーションスキル、国別発表、最終発表
- ※本研修では、KCCP「知識共創（Knowledge Co-creation）」を促進するため、アクティブラーニングを取り入れています。

本邦研修期間	2019/5～2019/7
担当課題部	人間開発部
所管国内機関	JICA東京（人間計画）
関係省庁	厚生労働省
実施年度	2019～2021

主要協力機関 調整中

特記事項
及び
ホームページ